



神埼市議会だより

あやとり



令和7年8月第3回定例会では、千代田西部小学校、千代田中部小学校、仁比山小学校の6年生の児童が傍聴されました。
傍聴した小学生のみなさんの感想は21ページに掲載しています。

8月定例会

11月定例会は11月28日開会予定です。



議会でチェック!!



令和6年度一般会計

入ったお金（歳入）		
自主財源 37.8%	市 税	35億8,789万1,138円
	寄 附 金	13億9,526万4,000円
	繰 入 金	17億6,187万1,182円
	繰 越 金	6億5,221万6,952円
	諸 収 入	3億8,076万 649円
	そ の 他	3億 915万6,013円
依存財源 62.2%	地方交付税	57億3,486万3,000円
	国庫支出金	33億1,890万5,001円
	県 支 出 金	18億 159万6,935円
	市 債	11億6,470万0,000円
	そ の 他	13億1,028万8,300円
合 計		214億1,751万3,170円

使ったお金（歳出）	
民 生 費	65億7,035万4,570円
総 務 費	42億5,546万 202円
公 債 費	21億2,237万1,060円
教 育 費	19億8,116万4,454円
土 木 費	16億 316万4,533円
衛 生 費	12億4,186万5,219円
消 防 費	9億8,788万9,073円
農林水産業費	9億2,869万6,403円
災 害 復 旧 費	5億3,110万 896円
商 工 費	2億4,900万1,337円
議 会 費	1億5,855万7,575円
労 働 費	1,018万7,000円
諸 支 出 金	21万6,431円
合 計	206億4,002万8,753円

令和6年度決算に対する主な質疑

職員の残業状況と各課の状況について

問 職員の残業時間や残業手当、各課の状況は。

答 令和6年度の超過勤務は総計3万8,973時間、支出額は9,121万4,614円。残業が多い傾向にある課は、教育委員会学校教育課、スポーツ振興課に次いで、産業建設部建設課、農政水産課、その次に福祉課の順であった。

主な要因は、コロナ禍で中止されていた事業や行事の再開による準備・調整の増加や、国スポ開催に伴い教育委員会全体が応援体制に入ったことなどが挙げられる。

ふるさと納税推進事業（決算額7億9,814万6千円）について

問 返礼品の経費等について、神崎市は総務省が定めるルールの範囲内で実施されているか。

答 返礼品に係る経費については、総務省の指導に基づき、経費は5割以内、返礼品は3割以内という基準を遵守しており、適正に運用している。

第4次神崎市男女共同参画基本計画等策定事業について

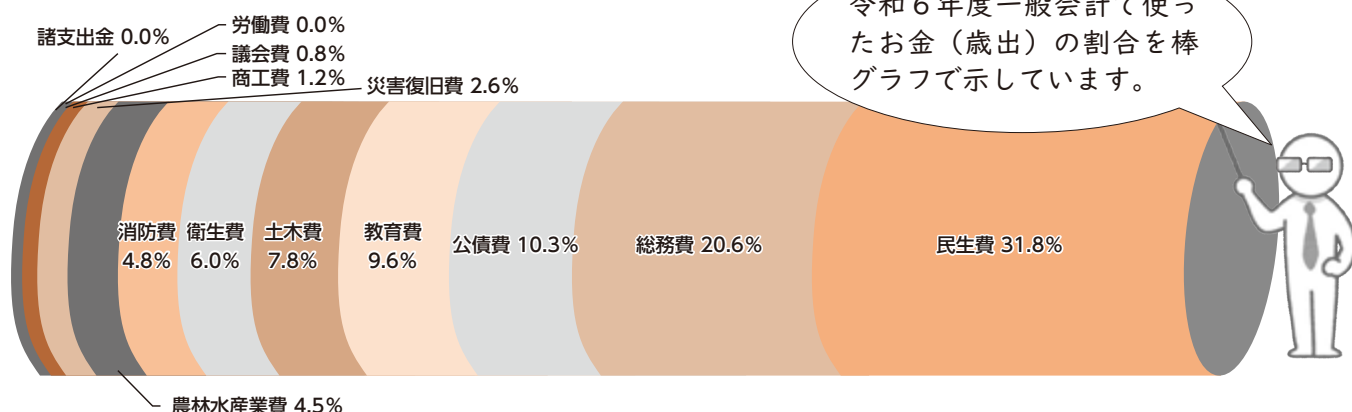
問 神崎市として神崎市男女共同参画基本計画策定事業は、地域活動、啓発活動を実施しているのか具体的に何う。

答 男女共同参画推進ネットワークという団体が活動されている。市民参加型の講座のミニ勉強会を年間3回程度、また、男性の料理教室を開催している。これからも引き続き第4次計画の推進に向け、広報していく。

令和6年度
決算の審議

市のお金の使い方を

8月定例会では、令和7年9月9日に決算特別委員会を設置し、9月18日から9月24日までの7日間、現地調査も含めて、議長及び議選監査委員を除く、委員16名で令和6年度各会計の決算について慎重に審議いたしました。



令和6年度各会計決算を認定しました。

答

トイレのサイズについては、一般の成人の方が利用できる便器の大きさと同じものを導入している。今回の質的整備事業では体育館のトイレも併せて改修しており、その中には多目的トイレという事で、車椅子の利用者の方とか、身体に障害をお持ちの方が利用しやすいトイレの整備をしている。



問

小学校でトイレの改修をされていますが、小学校で使用するため、子供用の便器で小さいと思いますが災害時に大人が活用できるトイレはどのくらいありますか。

小学校施設環境改善的改善事業（千代田東部小学校トイレ・照明改修工事）

答

今までは、子供向けイベントなどを開催し、一定の効果は確認していますが、今後は、韓国を感じる施設として、活用実行委員会で見聞を聞きながら実施したい。



問

公園内でのフェスティバル・書初め大会等のイベントは一過性でもあり、通常は閑散としており継続的な事業展開はできないのか。

王仁博士顕彰公園利活用事業について

答

住宅取得、賃貸、リフォーム、引っ越しにかかる費用を30万円、夫婦の年齢がともに29歳以下の場合には60万円を上限として補助している。また、居住要件を以前の5年以上から1年以上定住できる方に要件を緩和したことにより、令和5年度は5組に対して、令和6年度は17組となった。この補助金を活用して神埼市に居住するきっかけとなったと言われる方もおられる事から、一定の効果はあったものと考えている。

問

祝新婚新生活支援事業の効果について伺う。

祝新婚新生活支援事業について



議会が可決したのはどんな予算？



主な補正予算を紹介します

8月定例会の補正予算総額 5億9,692万7千円

8月定例会は、令和7年8月29日から9月30日までの33日間開かれ、一般質問に16人が登壇し、神崎市政全般について質疑を行いました。補正第5号で5億9,692万7千円を追加し、総額228億9,708万円の予算となりました。主な取組み（事業）を掲載します。

来て！見て！知って！神崎

○二地域居住実証事業 50万円（一般財源 50万円）

本市への人の流れを創出し、関係人口の増加及び地域経済の活性化を図ることを目的とする。

①山村留学事業

②旧長崎街道神崎宿観光拠点づくり事業

のプランを予定。

実証事業参加者へ交通費の一部を助成する。

みんなの安心を見守ります

○防犯対策費（防犯カメラ等設置補助金）3,395万円

（地方創生臨時交付金 1,680万5千円 一般財源 1,714万5千円）

自主的に防犯カメラを設置する地区および市内業者に対し、その費用の一部を補助する。地方創生臨時交付金を活用。



THANK YOU SO MUCH !

○災害時相互支援体制構築事業 2,974万1千円

（B&G財団防災支援金 2,926万6千円、一般財源 47万5千円）

B&G海洋センター等所在自治体が連携し、大規模災害発生時における迅速かつ効果的な応急対応・災害復旧を可能とする相互支援体制の構築を目的とする。

支援体制、人材、資機材を整備。

さらに現物支給として…

ダンプ2台

油圧ショベル2台



2,373万4千円相当
(B&G財団より)



▲B&G支援金決定書授与式

予算特別委員会のQ&A 補正予算の審議について、質疑を抜粋して紹介します。

災害時相互支援体制構築事業 2,974万1千円 (B&G財団防災支援金2,926万6千円、一般財源47万5千円)

(事業の目的)

B&G海洋センター等所在自治体が連携し、大規模災害発生時における迅速かつ効果的な応急対応・災害復旧を可能とする相互支援体制の構築を目的とする。

Q

導入が予定されているドローンの台数は。また、ドローンの操作員は何名養成する計画か。

A

ドローンについては1台。操作員は20名に操作研修を受けていただき、そのうち5名をメインの操作員として更に別の研修を受けていただく予定である。

Q

B&G財団から現物支給される油圧ショベル（3トン未満）2台を操作する操作員の養成は。

A

操作員の養成として、市職員15名と消防団員15名の計30名に小型車両系建設機械運転特別教育を受講していただく予定である。

Q

今回新たに建設する防災倉庫はどこに建設予定か。

A

日の隈にあるB&G海洋センターの敷地内に建設する予定である。



▲B&G財団から現物支給予定の油圧ショベル

戸籍振り仮名職権記載システム改修委託業務 81万4千円 (社会保障・税番号制度システム整備費補助金81万4千円)

(事業の目的)

公証された振り仮名が各種手続きで本人確認として利用できるシステム環境を整備することで、行政手続きの利便性向上に寄与する。

Q

振り仮名職権記載の事務処理手順について伺う。

A

5月時点で神崎市に戸籍登録されている方にはがきを郵送しており、変更が必要であれば届け出をしていただき対応する。

千代田町福祉センター解体事業 1億1,837万1千円 （緊急防災・減災事業債 1億1,700万円、一般財源137万1千円）

（事業の目的）

千代田町福祉センターについては、経年劣化に伴い危険建築物として指定を受けたことから、令和5年をもって供用を廃止している。今後の当該土地の利活用を図るため、建物の解体を行うものである。

Q 地方債の交付税対象の措置について伺う。

A 緊急防災・減災事業債については、充当率は事業費に対して100%、交付税措置率は70%になっている。



▲解体される千代田町福祉センター

住宅管理総務費（東野ヶ里団地高架水槽改修事業） 731万5千円 （一般財源731万5千円）

（事業の目的）

市営住宅の維持管理に係る一般経費、既存住戸や入居予定住戸の修繕、住宅の各種設備の改修など、安全・安心な住環境の整備を図る。

Q 不具合が生じる前に計画的に交換できないのか。

A 耐用年数は15年となっているが、メンテナンスを行い、長く使用できるよう努めたい。



▲高架水槽が改修される
東野ヶ里団地（RC-1）

【債務負担行為】 千代田文化会館自主事業

〔 債務負担行為設定期間：令和8年度
債務負担行為限度額：476万1千円 〕

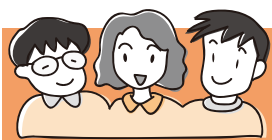
（事業の目的）

千代田文化会館は、芸術の振興及び福祉の増進を目的に整備されたもので、芸術文化の拠点施設として、また文化性の高い舞台芸術や講演等を市民に提供するための施設として利用促進を図っている。市民に文化・芸術性の高い伝統芸術や音楽に触れる機会を提供し、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

※債務負担行為とは…
将来の財政負担を約束する内容を予算として定めておくものです

Q 野村萬斎さんの狂言、この事業の中で狂言解説付きという公演はどのような公演になるのか伺う。

A 狂言の解説付きとは、事前に狂言が始まる前に狂言師の方にストーリーの説明をして頂くことにより自然と内容が理解しやすくなる。現段階では、野村萬斎さん本人に行って頂くよう要望している。



賛否があった議案を紹介します。

議案第75号

議案名：令和6年度神埼市一般会計歳入歳出決算認定について

議案番号	議決結果	野副芳昭	平山文也	吉田守	大野秋人	末次勝	増田紀之	徳川博人	副島英樹	服巻玉美	中野均	野口英樹	白石昌利	原口ひさよ	田原和幸	木原憲治	永沼彰	福田清道	佐藤知美
議案第75号	賛成多数	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

野副芳昭議員は議長のため採決に加わっていません。

反対 討論 福田 清道 議員

令和6年度神埼市一般会計決算認定に反対の立場から討論いたします。

實松市政の1年目の決算として、学校給食費の保護者負担軽減、小学校トイレの改修など評価できる点は多々ありますが、歴史的遺産である「旧長崎街道を活かしたまちづくり」のコンサルタント委託料支払いがあまりにも安易すぎたと指摘せざるを得ません。

コンサルタント会社による報告書は令和5年に、予算額2,000万円に対し、1,699万5千円で契約し、支払っています。令和6年度も予算額2,000万円の調査委託料を計上し、1,999万8千円を令和5年度と同一のコンサルタント会社に支払っています。

令和5年と令和6年の報告書を精査したところ、令和5年と同一箇所が約30%近くもあり、明らかに委託料の払い過ぎであると指摘せざるを得ません。調査報告書の契約終期が令和7年3月14日、市の検査日も同年3月14日であり、市による十分な内容検査がなされているとは言えません。結果として税金の無駄遣いであったと言わなければなりません。以上を指摘し令和6年度一般会計決算認定に対する反対討論とします。



議案第76号

議案名：令和6年度神崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案番号	議決結果	野副芳昭	平山文也	吉田守	大野秋人	末次勝	増田紀之	徳川博人	副島英樹	服巻玉美	中野均	野口英樹	白石昌利	原口ひさよ	田原和幸	木原憲治	永沼彰	福田清道	佐藤知美
議案第76号	賛成多数		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

野副芳昭議員は議長のため採決に加わっていません。

反対 討論 佐藤 知美 議員

令和6年度神崎市国保特別会計決算において、調定額に対する収納率を見てみると、令和2年89.11%、令和3年89.01%、令和4年88.29%、令和5年87.53%、令和6年87.22%と、年々低下しています。

収入未済額の調定額に対する比率を見てみると、令和2年10.28%、令和3年10.67%、令和4年11.35%、令和5年12.09%、令和6年12.58%と未済額の比率が上がっています。

このことから見ても、神崎市の国保被保険者の方々が重い負担に苦しんでいるという状況を表しています。

全国的な国民健康保険税の状況を見てみると、9月10日時点で559の自治体が令和7年度、保険料を引き上げています。これは全国1,736自治体の32.2%にのぼり過去2番目に多い件数です。

この様に全国の自治体の国保財政が厳しい状況のもとで、前に地方3団体が、国庫財政より国保特別会計に1兆円の財政支出を求めました。

今年7月24日に開かれた全国知事会でまとめた国への提言では、国保の均等割の軽減割合の対象を現行の未就学から18歳まで引き上げることを求めています。

全国市長会も「対象年齢や軽減割合の拡充」を求めています。

さらには、保険料が払えず滞納し窓口で10割負担となった世帯への対応として政府は8月、市町村の判断で窓口負担3割にできると閣議決定しています。

このような地方3団体の国保財政、制度の改良提言に政府は責任を持つべきであります。

神崎市において、基金繰入で保険税の引き上げはなされていませんが、地方自治法の趣旨に沿って3,601世帯の被保険者の方々の重い負担となっている保険税の負担軽減に努めるべきですが、令和6年度の国民健康保険税の負担軽減に市独自の施策がなされていない事を指摘し反対討論とします。

市政を

問う

8月定例会一般質問

一般質問は、令和7年9月3日、4日、5日、8日の日程で行い、16人の議員が登壇し、議論を交わしました。

一般質問とは…議員が、市政運営全般にわたり、問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めるものです。

各議員のQRコードを読み取ることで、パソコンやスマートフォンで議会の中継・録画が視聴できます。

議員 歳入面・歳出面・財政指標から見た現在の神崎市の財政事情をどう捉えられているのか。

中島総務企画部長 令和5年度の決算の状況を見ると過去2番目に多い決算となっている。歳入の増加要因としては、地方債・ふるさと納税・地方交付税や地方税の伸びが主な要因で、歳出の増加は市営住宅等普通建設事業ほか、人件費や扶助費及び公債費の増が主な要因である。

財政指標について、経常収支比率は94・0%で前年度比2・0ポイント上昇している。義務的経費の割合が高いなど予断



平山 文也 議員

を許さない財政構造と捉えている。

議員 経常経費の抑制対策も必要だが、自主財源の確保につながる歳入面からの対策も重要だと思うが、市長は現在の財政事情を捉えて、今後どういう方向に指揮・監理していくのか。

市長 神崎市の財政状況は決して楽観視できる状況ではない。このため企業誘致を促進したい。一方で、農地を守るという目線も大切だと思っている。それから、人口減少の中で多くの皆さんに神崎市に住んでいただく、こういう取り組みが大事だと思っている。

住宅施策・企業誘致と大きな柱はこの2つでしっかり取り組みたい。また、子育てするなら神崎市となるようにそこに今注力している。

神崎市の
財政事情について

財政指標の動向

経常収支比率・実質公債費比率等

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率	93.5	92.1	89.6	92.0	94.0
実質公債費比率	9.7	9.0	8.8	8.8	9.3
将来負担比率	47.2	58.1	50.6	37.0	37.1

75%を超えないことが望ましい

早期財政健全化基準 25%

早期財政健全化基準 350.0%

〔出典：令和7年佐賀県市町ハンドブック〕



議員 持続可能な農業をするために、今後、市として農産物の高温対策支援はできないのか。

令和8年度に向けた農業政策について

久保山産業振興部長 市内の実態に適した規模・機能・運営方式など選択肢を比較検討し、立地については、県道佐賀川久保鳥栖線・国道34号・国道385号などを候補地として、研究検討している。

議員 令和6年6月議会で、道の駅構想について、質問したがその後、どのような調査・研究をされたのか。



徳川 博人 議員

道の駅構想はどのように、調査・研究しているのか



市長 米については、暑さに強い品種の導入、施設野菜においては、遮光資材の導入などあるが、農家負担も大きいことを考えて前向きに検討したい。

議員 令和の米騒動で、米生産に対する考え方が、大きく変化している中で、市として令和8年度の取組方針はあるのか。

産業振興部長 国においては、農地の集約化を進める農地バンクの機能強化など、米の増産に向けた事業が進められており、市として佐賀県農業再生協議会より提示される「生産のめやす」を基に、神崎市農業再生協議会において、計画的で安定的な営農活動を推進し、農業者の所得向上に努めていく。



議員 市道横武佐賀市境線の拡幅の要望を地域の地権者の同意を添え要望しているが何の進捗も見られない、この道路は国

筒井建設部長 今年度、県で陥没箇所の復旧を行うとの対応方針を伺った。復旧後、市でガードレールや転落防止柵等を設置し、歩行者の安全対策を図っていく。

議員 市道蛇取橋・下六丁線の西郷小学校に通う通学路で、数十メートルに渡り道路が法落ちし大変危険な状況であり、地区懇談会でも通学路の危険箇所として毎回上がっているが今後の整備計画について伺う。



増田 総之 議員

通学路の安心・安全について



道34号の抜け道で車両の往来がかなり多い、未だに事業に至らない理由はなぜか。

建設部長 道路法面を立ち上げ、道路沿いの農地関係者など確認を行いながら整備の実施に向けて調整する。

議員 先の議会で集落内水路の浚渫の質問をした際、令和7年度より実施するとの回答を得たが未だに実施に至らない、下水が整備されていない集

落は自然水利への流水となっており不衛生極まりない、早急に実施すべきと考えるが市の考えを伺う。

久保山産業振興部長 集落内水路整備事業で進める場合には、令和9年度の事業開始と考えている。今後、計画的な水路整備により、集落及びその地域の生活環境の改善を早期に図られるよう他の事業の活用を含め検討し取り組む。



通学路の法落ち箇所



園芸団地の現在の様子

議員 脊振町の農業後継者がいない中、新規就農者の確保を含め、今後の農業振興をどのように考えているのか。

久保山産業振興部長 中山間地域である脊振町は、農業の担い手不足が特に深刻であり、新規就



服巻 玉美 議員

脊振町の農業振興について



農者などによる労働力の確保や農業所得の確保などの課題があるが、園芸ではピーマンチャレンジファームの研修を通して、ピーマン産地の形成に向けた新規就農者の確保に努めるなど、脊振の実情に沿った農業振興策を行う必要があると考える。

議員 脊振町への新規就農者を確保するためには、具体的に何が必要なのか。

島農林水産課長 新規就農するに当たり、農業収入の目的が課題となるため、生産希望作物にかかる、必要な経費や作付面積に応じた収益等を示すなど、所得モデルを研究して、就農できる体制づくりに取り組んでいく。

議員 脊振町の園芸振興、新規就農者を含めた担い手の確保に対する市の支援について、市長の考えは。

市長 今後議論は必要であるが、新規就農者向けの取組については、住宅施策と併せて、農地の確保をセットにして、新規就農を募っていく。もう一つは、現在、脊振で頑張られている農家のために、小災害支援や鳥獣害対策も併せて、農業所得の向上について議論が必要である。新規就農をしたいと思っていただけのような環境づくりを一体的に実施をしていくことで、脊振の農業振興に努めていきたい。

議員 脊振町広滝地区においてピーマン団地が

設定されているが、今後、どのように園芸団地の拡充をしていくのか。

農林水産課長 JAなどと連携し、農地の情報収集や確保に努め、関係者と一体となって進めていく。

議員 脊振町の園芸振興、新規就農者を含めた担い手の確保に対する

市の支援について、市長の考えは。

市長 今後議論は必要であるが、新規就農者向けの取組については、住宅施策と併せて、農地の確保をセットにして、新規就農を募っていく。もう一つは、現在、脊振で頑張られている農家のために、小災害支援や鳥獣害対策も併せて、農業所得の向上について議論が必要である。新規就農をしたいと思っていただけのような環境づくりを一体的に実施をしていくことで、脊振の農業振興に努めていきたい。

議員 この地区は、お寺が数多くある。また、歴史的にも由緒ある櫛田宮があり、そこには県内唯一ともいえる能楽堂もある。

議員 このように、心のよりどころが備わった地域であることを拠点として考えるべきではないか。

商工観光課長 事業として成り立つかを先進地事例など調査したうえで、



福岡 清道 議員

旧長崎街道神埼宿を活かしたまちづくりとは



櫛田宮を中心とした長崎街道の原風景は一つの観光資源となりえると考えている。そこで市内若手経営者による「まちづくり会社」を設立し、金融機関や、観光関係の専門業者のアドバイスを受け、進めていきたいと考えている。

議員 この事業については、商工観光課だけでは荷が重いのではないかと。今、若手事業者の

議員 旧庁舎跡地利用との関連はどう考えているのか。

市長 児童館設置ではなく、親子で集える空間、市の顔となる空間を考えている。

議員 このように、心のよりどころが備わった地域であることを拠点として考えるべきではないか。

商工観光課長 事業として成り立つかを先進地事例など調査したうえで、



県内唯一の能楽堂（櫛田宮）



櫛田宮を拠点としたまちづくりが必要



Dream!! I have a dream!
(佐賀県庁公用車 MIRAI)

ゼロカーボンシティ宣言

議員 県内市として、最後に手を挙げたが、宣言の中で、公用車の一部E



岡原 和幸 議員

躊躇なく ルビコン川を渡っては!?



神埼愛の醸成について

議員 「ふるさと学習」の成果とこれからについて。

市長 先を見た時に、貴重な財源を使い、何を優先し選択すべきかを考えていく必要がある、そこを踏まえ判断する。

山田教育部長 市内、各小中学校の児童生徒で毎年500名程度が神埼の歴史、偉人、産業、伝統芸能を本人が研究課題を設定し、その成果を研究論文に取り組んでいる。審議会に諮られ毎年5名程度が「マイスター認定」を受けている。

議員 地域ぐるみのふるさとの学びについて

教育部長 神埼塾講座の多様化、分かりやすさの向上、若者向けのテーマ設定、広報活動強化、参加者同士の交流を図り、語り伝える人材の育成を考えている。デジタルミュージアムも工夫を加えていきたいと考えている。



原口ひさよ 議員

議員 学校の体育館は児童・生徒の学習、生活の場である。猛暑が続く中で、体育の授業の状況や部活動等の利用時の指導の状況を伺う。

山田教育部長 熱中症対応マニュアルを作成し迅速に対応できる体制を整えている。大型扇風機の活用、体育の授業を午前中に変更するなどの対策をとっている。また、適宜の給水タイム、活動時間の短縮などを行いながら児童・生徒の様子を観察しながら慎重に行っている。

議員 各学校の体育館は災害時には避難所として位置付けられているため、空調整備は急務である。

市内体育館へ 空調設備の整備を早急に



る。国の空調設備整備臨時特例交付金の活用は検討されたのか。

教育部長 体育館への空調設備の整備の必要性を感じていることから、令和8年度当初予算への計上に向けて、内容や規模、整備対象学校の優先順位、財源等について検討協議をおこなっている。交付金の活用は財源の一つとして協議を行っているが、避難所に指定されていることから、緊急防災・減災事業債などの財源の活用も可能と考えている。

議員 社会体育施設の体育館への空調設備の整備も必要と考えるが。

教育部長 社会体育施設の体育館の空調設備についても必要性を認識している。中には建設から40年以上経過している施設もあることから、公共施設、社会体育施設の今後の在り方も含めて議論していきたい。

市長 1年でも早く整備をしていくことが、大事なことだと思っている。令和8年度の予算編成に向けてしっかりと教育委員会とも議論していきたい。



空調設備が必要な体育館



利活用が検討されている神崎市旧庁舎跡地

議員 今後の旧庁舎跡地の利活用について、現在の取組みについて伺う。

中島総務企画部長 神崎市の中心地域である旧庁舎跡地が、周辺環境と調和し市民が集う憩いの場



末次 勝 議員

旧庁舎跡地 整備事業について



となることで、新たなにぎわいの創出や地域の活性化につながるよう、効果的な空間整備に向け事業の進捗を図っている。

議員 旧庁舎跡地における施設整備について市の考えを伺う。

総務企画部長 住民ワークシヨップでの市民の意向等を考慮して、多世代が集まり、快適に過ごすことができるような空間形成と併せて、カフェやチャレンジシヨップ等

の設置を想定している。人々が出会い、交流できる場となることでコミュニティが形成され、市民と企業等と一緒にまちのにぎわいを創出し、地域の活性化につなげる。

議員 旧庁舎跡地整備事業について市長の考え、思いを伺う。

市長 国道34号から町なか人に人を誘導する仕掛けが大事だと考える。皆さんがわくわくするような、神崎市の顔になるような空間を考える。

中山間地域の農用地の維持について

議員 中山間地域の農業の振興に関する市長の考えは。

市長 新年度に向けて、私なりに調査し検討してみたい。今後、中山間地域、脊振地域の農業の支援の在り方をしっかりと議論していく。



吉岡 守 議員

ふるさと納税を いかに活用するか



約15億円である。

議員 返礼品で一番人気のある品物は何か。

大坪移住・定住推進課長 一番人気の返礼品は、平成22年度より連続で特Aランクの「さがびより」である。

神崎市の児童・生徒の育成について

議員 神崎市の児童・生徒の育成に対し、どのような対応がとられているか。

議員 過去3年間のふるさと納税の推移はどうなっているか。

中島総務企画部長 令和4年度は約17億9千万円、令和5年度は約18億6千万円、令和6年度は



ふるさと納税で一番人気のある返礼品

本告福祉課長 神崎市はこどもの学習・生活支援事業として「学びの和ほっぷ」を行っており、これは様々な事情を抱えて生活困窮となった市民への支援として「生活困窮者自立支援制度」に基づき対応している。

議員 神崎市の児童・生徒の育成に対し、市民・教職員・企業が一体となつて取り組む考えはないのか。

山田教育部長 現在、市内の小学生対象の「神崎市こども寺子屋」、次に「プロ・企業スポーツ推進事業としてサガン鳥栖、SAGA久光スプリングス、レッドトルネードSAGA、佐賀バルナーズと連携協定を行っている。さらに日本の伝統文化の一つ能楽師による能楽教育など市民や関係機関の協力をいただいている。

議員 横武クリーク公園は、中世室町時代に横岳氏が築いた城跡と環濠集落跡がそのままに残されており、面積は6ヘクタールでその内3ヘクタールがクリークを占め、20を超える島々が点在し1997年に完成している。公園内には、かやぶき屋根の「蘆辺の館」「あしへのやかた」の家屋があり、中には民具や「くど造り」が再現されています。堀、クリークで囲まれた城館跡は全国的にも類がなく、中世城館跡の代表的な遺跡の一つとして、観光・PRの強化をはかってもいいが。



木原 憲治 議員

横武クリーク公園の整備と観光PRの強化を



筒井建設部長 公園は、

農業基盤の整備と歴史的
自然景観の保全を両立さ
せるとともに、地域住民
に憩いの場を提供し、農
村とクリークの歴史的関
わりを楽しみながら学習
することを目的として整
備している。観光・PR
については、神崎市水の
郷再生市民会議の取り組

その他の質問

- ・水の郷再生市民会議について
- ・熱中症対策について



桜・楠・ナンキンハゼなど緑あふれる公園です

議員 熱中症対策や生徒の健康管理、安全性を保つことを目的として、柔軟な対応を行う傾向が高まってきている。中学校夏季制服上着のポロシャツ導入検討の進捗状況は。

中学校夏季上着及びヘルメット



白石 昌利 議員

山田教育部長 市内の小・中学校では夏の制服として、神崎中学校、千代田中学校の2校の男子生徒は半袖の開襟シャツ、脊振中学校の男子生徒はポロシャツ、女子生徒は3校とも半袖のセーラー服を着用している。猛暑対策の暫定措置として体操服登校を行いなが

暑さ対策。中学校夏季上着及びヘルメットの改善必要



ら、個人の価値観、多様性も考慮しながら、新制服の導入を進めていく。

議員 暑さ対策を兼ねた通気性のある通学用ヘルメットを検討できないのか。

平山学校教育課長 猛暑の中、中学生の通学様子を見ると、生徒が暑さを我慢してヘルメットをかぶっている様子が伺える。今後、ヘルメットの変更についても協議を進めていく。

高取山公園整備について

議員 公園運営、施設整備など、様々な意見、要望がある。現在改善の検討はされているのか。

筒井建設部長 利用者などからの意見や要望を真摯に受け止め、多くの方々が利用したいと思えるような公園整備に努めていく。



高取山公園に設置され、訪れた利用者に夢を抱かせる「どこでもドア」

一般質問

神崎市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）



土砂が堆積し流れが悪い
地区内水路

議員 各地区にある地区内水路の多くは土砂などの堆積で流れが滞っている。今回地区内水路を浚渫することで、生活環境の改善を図ると同時に、線状降水帯・ゲリラ豪雨の大雨時に、地区内水路を掘った所を、遊水池としてダム機能を持たせることが



地区内水路の浚渫で環境を良くし、併せて水害を無くそう



できるため、水害対策の一つとして私は考えているが、市の考えを伺う。

實本農村整備課長 土砂

の堆積により悪臭や排水不良が発生していることから生活環境の改善を図るもので水路にダム機能を持たせる事業ではない。

議員 千代田東部地区水

害地帯に対し、住宅の高上げ補助制度を新設してもらいたい。

中島総務企画部長 個人

の財産に直結することや財政面の課題から、現時点で考えてはいない。

議員 農業用ハウスの水

路の高上げ・水田畔畔ブロックの高上げなど冠水対策に対し補助制度の新設は出来ないか。

島農林水産課長 補助制

度の新設は考えていないが、先例的な取組の確認は行っていく。

千代田東部地区の企業誘致について

議員 迎島工場団地への工場進出に至っていない要因と、今後の見通しについて伺う。

野中商工観光課長 企業

より迎島工場団地に対する引き合いは現在まで18件あっている。分割での購入希望もあるが本市としては規模が大きい製造業を地元の為に誘致したいと考えている。

その他の質問

- ・ 神崎市が設置・運営する保育所・学校の安全対策について。
- ・ 神崎市の中小企業への支援について



緊急な幼児の送迎のために！！

議員 チャイルドシートやジュニアシートの無償貸与や購入による補助制度の導入はできないのか。



チャイルドシート購入による補助制度の導入について



佐々木こども・福祉部長

チャイルドシートは、交通事故発生時に子供を衝撃から守ることが主な目的であり、繰り返し貸与することで破損の危険性が高まり、安全性の保障が担保できない。およそ5年程度と利用期間が長くなることから、貸与事業に適さないとの判断をしている。

神崎市のスケートボード場整備について

議員 スケートボード場整備について、今日までのような検討をされたのか。

山田教育部長 整備候補

地は、神崎駅北側の私有地を候補地の一つとして検討している。屋外施設での整備を検討しているが、スケートボードの音が課題なため、周辺地域への配慮も踏まえ、防音対策など、専門業者と協議を行っている。

山田教育部長 空調機や製氷機等の設備整備については、以前より継続的に検討を行っており、令和6年度には市内中学校3校において、部活動時における熱中症対策として製氷機を設置している。また、近年のこれまでにない猛暑や気象庁の

議員 近年の夏の酷暑化に伴い、小・中学校の児童・生徒や教職員の熱中症対策としての安全管理面からと、小・中学校は避難所でもあることから避難所機能の充実という防災面の2つの側面から、冷水機や製氷機、あとは体育館への空調機の導入ができないか。



大野 秋人 議員

小・中学校の熱中症対策の充実を



気温将来予測を踏まえ、小・中学校体育館への空調設備の整備の必要性を感じている。本市としては、現在、令和8年度当初予算への計上に向けて、設備整備の内容や規模、整備対象学校の優先順位、また財源等について検討協議を行っている。

中島総務企画部長 小・中学校の体育館は、災害時の指定緊急避難場所または避難所としており、避難者の熱中症対策や快適な避難環境のために必要であるが、施設ごとの構造や電源設備の状況、財政面など多くの課題がある。



昨年度各中学校に導入された製氷機

議員 市営住宅（姉団地）建築工事が進んでいるが、北側の旧市営住宅は解体されると思いますので、どのような跡地利用を検討されているのか。



中野 均 議員

市営住宅の跡地利用について



議員 旧本堀団地は公有財産の売却の入札公告の続きをされているが、同じ旧市営住宅（姉団地）の解体後検討するのではなく、スピード感を持って検討を進めるべきと考えるが。



解体後の利活用が検討される市営住宅（姉団地）

中島総務企画部長 今後、検討委員会で議論しますが、民間等への払い下げ含めて、速やかに審議をしたい。

議員 現在、神崎市においては、児童数の減少、自然減等による人口減少が進んで、地域の活力が衰退している現状を鑑みますと、魅力あるまちづくりを目指して第二次神崎市国土利用計画の見直し、人口流入の推進を図るべきと考えるが。

総務企画部長 現行の国土利用計画の土地利用構想図において、千代田町を東西に横断する通称中央道路の周辺は、大半が農業振興地域であり無秩序な農地転用の防止を図る必要から開発区域に設定していないが、今後の社会情勢を踏まえ、柔軟に対応してまいりたい。

一般質問

神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）

子ども・福祉部長 4月
利用希望者は3月までに
申請手続きを行っていた

議員 保護者の制度利用
までの過程をどの様に示
しているか。

関わりない形で支援の
強化が目的とされている。

佐々木 とも・福祉部長
全国的にゼロ歳児から
2歳児の約6割が未就園
児で、不安や悩みを抱え
ている保護者への支援と
共に、保護者の多様な働
きかたやライフスタイルに

議員 来年4月より新た
な保育制度として、こど
も誰でも通園制度が実施
されるが、こども家庭庁
はその目的をどの様に示
しているか。

議員 利用料金は、自治
体の判断で決められるの
か、それとも国の一律の
基準で決められるのか。



こども誰でも 通園制度の対応について



だき、利用の手続きにつ
いては、国でシステムが
用意され、インターネット
ト上での情報提供や申請
登録が出来る。

議員 利用料金は、自治
体の判断で決められるの
か、それとも国の一律の
基準で決められるのか。

佐藤 とも家庭課長 利
用料金の設定について
は、市町村で判断するこ
ととなっている。

議員 利用者の生活環境
はそれぞれ異なるが、貧
困の世帯に対する減免制
度についての国の
方針はどう
なっているか。

子ども家庭課長
利用料減免に
ついては市町村
で決めることと
なっており、今
後示される国の
補助基準額を参
考にしながら利
用料減免を設定
したい。



どうなる？新たな保育制度

議員 現在の神埼の公立
保育園、認定こども園な
どは定員割れの状況です
が、新たな制度により、
園児数の増加などを考え
たときに、保育士の確保
環境の整備は充分に対応
できると判断しているの
か。

子ども家庭課長 人材確
保については、こども誰
でも通園制度になること
で、恐らく人もそれなり
の人数がいるかと思う
が、利用の状況を見なが
ら随時検討する。

議会改革検討特別委員会の活動報告

委員長 平山 文也

去る8月29日及び9月16
日に開催した特別委員会の
検討項目について、全委員
で確認を行いました。

初めに議会基本条例につ
いて、第1分科会で作成さ
れた条例案について、全議
員で発議上程することを確
認し8月定例会において、
可決したところです。

次に議会倫理条例につい
ては、現在第2分科会にお
いて調査研究をしており、
12月定例会を目途として条
例制定することを確認し閉
会中も引き続き議論が進め
られます。

次に議員定数について、
市民の皆様の見解や他市の
事例も参考にしながら慎重
に議論を重ね、また全委員
によるアンケートを2回実
施し、委員長を除く17名で、
最終的に採決を行い現状維
持を支持する議員が9名と
過半数を占めたため、現定
数を維持することに決定し
ました。定数削減には議会

運営の効率化や人件費の削
減などメリットが期待され
ます。一方で議員が市民の
多様な意見を反映し、きめ
細やかな行政監視を果たす
ためには一定数の議員が必
要であるとの考えが支持さ
れました。

本特別委員会では、市民
に分かりやすく、より一層
に「開かれた議会」を目指
すために閉会中に随時、各
分科会及び特別委員会を開
催し、研究・検討を重ねて
まいります。



産業建設常任委員会視察研修報告

委員長 服巻 玉美

7月7日、有機農業の先進地である大分県臼杵市を視察しました。市全体で有機農業に取り組む「うすき夢堆肥」プロジェクトを展開し、農業への技術指導や販路拡大支援を積極的に行われております。成功の鍵は、市が主体となり堆肥セクターを運営し、安価で質の良い堆肥を供給されていると感じました。この取り組みにより、農家の初期投資負担が軽減され、有機農業への転換が進んでいる状況でした。臼杵市の成功事例を参考に有機農業の導入を検討できないかと感じました。今回の視察は、持続可能な農業のあり方を考えるうえで、非常に有益な機会となりました。

7月8日は熊本県大津町を視察し、企業誘致の成功事例について調査しました。成功の鍵は、交通のアクセスが良い立地条件に加

え、企業への手厚い補助制度や地元住民との連携を重視した丁寧な対応にあると学びました。特に、工業団地の造成やインフラ整備を町が主導し、誘致企業の初期投資負担を軽減するための取り組みは、本市における企業誘致を進めるうえで大変参考になるものでした。

当委員会では、神崎市の発展に尽力できるよう今後とも研鑽を重ねて参ります。



臼杵市土づくりセンターでの研修の様子

議会広報編集特別委員会視察研修報告

委員長 佐藤 知美

7月15日から16日に、福岡県大刀洗町及び大分県豊後大野市にて、「議会だよりの編集・発行」について行政視察研修を行いました。大刀洗町の議会だよりは、毎号異なる様々な特集を組まれており、中でも印象的であった「追跡リポート」・「どうなったあの質問」では、議会での発言がそのまま終

わらないよう、後日その進捗状況を町民へ伝えることを目的とされています。この特集掲載の実現に向けて、制度的な裏付けを取るべく「議会答弁事項の対応状況調査実施要項」の策定もされています。

また、表紙には市民の方を起用した温かみのある写真や、親しみやすいデザインなど、多様な方法がとられており、議会だよりへの関心喚起につながる工夫がなされています。さらに、編集にあたっては、難解な行政用語を避けて小学生が読んでも理解できる表現を心がけておられます。また、議事録をそのまま引用するのではなく、正しく要約して掲載することも意識されています。

豊後大野市では、議会だよりに市民の意見や感想を反映させることを目的に、「議会だよりモニター制度」を導入されています。モニターにアンケートを記入してもらい、各ページの評価や、分かりにくい言葉、組んでほしい特集内容などの意見を集約されています。また、市内の若者や児童・生徒の思いを紹介する特集が毎号組まれており、学校などに議員自ら足を運び、インタビューを行っております。



大刀洗町での研修の様子

文教厚生常任委員会視察研修報告

委員長 白石 昌利

7月22日から23日にかけて、大分県日田市と豊後高田市にて、文教厚生常任委員会の行政視察研修を行いました。日田市においては、「大原公園スケートボード場」について行政視察研修を行いました。スケートボード場の整備にあたっては、様々な意見が出たとの事ですが、丁寧な説明を行い理解いただいたとの事でした。整備後スケートボード場の利用に関する苦情は特にないの事ですが、スケートボード場以外で練習しているとの苦情が現在もあるとの事です。

今後スケートボード場の整備を検討していくうえで、路上でスケートボードを練習する方が利用しやすい場となるための施策は非常に重要であると感じました。

現できる子どもの育成」を教育の理念に掲げ、夢を実現させるための最大限の教育的支援を行うために、公営塾の実施に至り、本年度24年目を迎えたとの事でした。「地域の活力は人、夢を描き、実現できる子どもの育成」を掲げられており、教育も含めた子育て支援に全力で取り組まれておりまして、今回の視察をとおして、改めて本市の教育行政や子育て支援の取組みが他県にも誇れるものであり、市内外の方々に更に知っていただく事が重要であると感じました。



豊後高田市での研修の様子

議会運営委員会行政視察研修報告

委員長 中野 均

西海市は、平成17年4月に5町が合併し、合併時26人であった議員定数においても、平成21年に20人、平成29年に18人と削減が行われており、本年4月に行われた市議会議員選挙では、さらに2名削減され、定数16人で選挙戦が行われています。

定数削減や報酬改定に至った経緯は、議長から問題提起がなされ、特別委員会を設置し、合計10回の議論を重ねられております。

検討委員会では、市民アンケートの実施や、基礎資料の比較・分析、原価方式による報酬月額算出など、様々な観点から定数及び報酬についての協議がなされておりました。

次に平戸市議会では、予算に関する議案審議については、各常任委員会への分割付託がなされておりました。各常任委員会の審議結果を、最終的に予算特別委員会にて採決する方法であります。

分割付託のメリットとしては、付託された各常任委員

員が一斉に審査を行うため、短期間で予算に対する審議が終了することや、議員より少人数で審議を行うため、一つの案件に対し、深く濃い議論ができることを挙げられておりました。

平戸市では各常任委員会もインターネット配信が行われており、市民へ開かれた市議会を目指されておりました。

質問時間は、平成19年12月より70分であったものを60分に短縮されており、短時間で濃厚な質疑を目指すことや、視聴者への配慮が主な理由で、90分を基本としている本市においては、非常に関心を持つ取り組みでありました。



西海市での研修の様子

神崎市議会は、



議会基本条例を制定しました！

～より「開かれた議会」をめざして～

地方分権が進み、地方議会が担うべき役割への期待も大きくなってきました。これに対応するため、議会や議員が議会活動を行う上での理念や原則、制度など基本的な事項を定めた議会基本条例を制定するため、神崎市議会では、議会改革検討特別委員会で作業部会を設置し、令和6年8月から調査・研究を重ねてまいりました。

作業部会での検討内容を全議員に周知し、令和7年第3回定例会（9月30日）において、議会運営の基準を設け、厳格に実践することにより議会の責務を果たし、市民の負託に応える議会を築くため「神崎市議会基本条例」を制定しました。

この条例は、令和7年10月1日から施行されました。

神崎市議会基本条例 6つのポイント

1 議会報告会を開催します

市民への説明責任を果たし、市政全般にわたって市民と情報及び意見を交換するため議会報告会を年1回以上開催します。

（第6条関係）



2 災害時に速やかに対応します

災害が発生したときは、市民の生命及び財産を守るため、市民とともに地域の防災活動及び減災活動に努めます。

（第4条関係）



3 議員間の自由討議を行います

議員相互の自由な討論を保証し、議論を尽くすことを明文化し、よりよい審議を行います。

（第11条関係）



4 反問権を付与します

議長及び委員長の許可を得て、議員の質問に対し、質問の趣旨や意図を確認するため、市長等は反問することができます。

（第7条関係）



5 直接対話の場を設けます

市民等の意見を反映した政策立案に努め、積極的かつ多様な意見交換の場を設けるように努めます。

（第5条関係）



6 情報公開・説明責任を果たします

議会活動に関する積極的な情報公開・発信に努め、説明責任を果たします。

全ての会議を原則公開とします。（第5条関係）



子どもたちの傍聴体験感想文

今日市議会傍聴に行。て神埼市の問題などはあんな風に解決したりしてゐるんだと思ひました。議決を聞く／＼自分達にも関係があるんだと思ひました。学校行事などで顔を見たことがあつた人が多くて実際に学校などに行つたりしてゐるんだなと改めて思ひました。これからあんなことばくとさんとして自分達の住む神埼は良くなつていくんだと思ひました。議決の人の人にはとても感謝をします。

私は、今日の「聖書会」を楽しみました。テレビでは、いたものと見たこと
があるのに、生で見るのは、自分の初のアラシ。かかはからぬ言葉と、こんな
りました。彼れする人同手を合たり、さく人は、しがり見つ、きいたり、あたりま
えかもしれば、口とす、いねと咽にいました。そして、パソコンやテープとを使、
る人は、ごんごんとして、ごんごんうつ、とる、ごんごんにうりました。きしり見てい
るお聖さん、お祈りがけきいていて、やはり、大それた話に合いて、いっていること成
よく合っていました。そして、話し合っていて、道義は、礼と行の、
している話物、あたからとて、楽して、うりました。初めて、分から、いことな
りです。楽し、と、うりました。

私は最初市議会ほうほうとは何の
ことだろうと思っていました。でも今日
お設所で本當の市議会を見て、
議員の人たちは本當に、生けん命
町や市の人たちのことを考えて
話し合いをしていたので、私はこの
きいんさんたちのおかげで、町や市が
すみやすく、楽しい町になっているんだ
なあと思ひました。ありがたいなあ
と思ひました。これからは、もっと
町のことをきれいにしたりして、また
いと思ひました。

議會はつたうに行つたよ
 ぼくは小学校のうす時間目に市役所であそび
 市議會へおほうとうしました。ぼくはのびま
 してあそびていていきさつをいふた。そして
 さういふと、議員さんたちが市のことを考
 へて行動してゐることを知れてきました。
 そして市は議員さんだけでなく、ぼくたち
 若者でわかりやすく話してくれましたので
 ぼくたちも市のことにさうおもしろくて市のことを
 考へるゝことが切だと思つて、議會ほう
 ちうをみて市のことをしりたくなりました。
 これからも市を大切にとりたいと思ひます。

私は、市議会の見学に行き来したため、国のために
市のためにしか入団、てくれなくて、とてもありがた
思いました。市議会のような場にへちばりになって
おりし人々でいた。来賓のむだすかりがふえて
おり、今日の予算額2915万円でした。これを聞いた時
とても驚きました。そして、最終はともあつ17と。
クーラーや電気代があつたので、お米もあがて
ほしいう。佐賀の方から国にたのんでいられようかと
と言われていて、私もこのうかがひました。
意見を言う時に、自分の方向にマイクを向け意見と
言っていることにびっくりしました。
私も市議会に出してみたいなと
思いました！また見学に行き
もっと色々な事を学びたいと思ひます

※氏名の（ ）内には所属常任委員会を記載しています。

1 班

脊振町 脊振交流センター 3 階大会議室



おおの あきひと
大野 秋人
(総務)



そえじま ひでき
副島 英樹
(産業建設)



のぐち ひでき
野口 英樹
(文教厚生)



はらぐち
原口ひさよ
(文教厚生)



ながぬま あきら
永沼 彰
(産業建設)



ふくだ きよみち
福田 清道
(総務)

2 班

神埼町 神崎市役所 1 階多目的会議室



ひらやま ふみや
平山 文也
(産業建設)



はらまき たまみ
服巻 玉美
(産業建設)



のぞえ よしあき
野副 芳昭
(総務)



しらいし まさとし
白石 昌利
(文教厚生)



たばる かずゆき
田原 和幸
(総務)



さとう ともみ
佐藤 知美
(文教厚生)

3 班

千代田町 千代田文化会館（はんぎーホール）研修室2



よしだ まもる
吉田 守
(文教厚生)



すえつぐ まさる
末次 勝
(文教厚生)



ますだ のりゆき
増田 紀之
(総務)



とくがわ ひろと
徳川 博人
(産業建設)



なかの ひとし
中野 均
(産業建設)



きはら けんじ
木原 憲治
(総務)

神崎市議会「意見交換会」

 を開催します

地域振興・活性化には、どのようなアイデアや課題があるのか。

市民と議員が自由に意見を交わす意見交換会を下記のとおり開催します。

市民の皆様と直接意見を交わすことで、神崎市議会を身近に感じてもらう機会になればと考えておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 時	町 名	会 場	班
令和8年 1月10日（土） 13：30～ 15：00	脊振町	脊振交流センター 3階 大会議室	1 班
	神埼町	神崎市役所 1階 多目的会議室	2 班
	千代田町	千代田文化会館（はんぎーホール） 研修室2	3 班

※班構成は右側をご覧ください。

※お住まいの地域以外でも自由にお越しください。



【問い合わせ先】

神崎市議会事務局

〒842-8601

神崎市神埼町鶴3542番地 1

T E L 0952-37-3596

議員定数は現状維持との結論を出す

次期改選（令和8年4月）における議員定数は、現状（18人）を維持することを議会改革検討特別委員会の結論としました。

特別委員会では、神崎市区長会から提出された要望書に基づき、令和7年3月から協議を続け、これまでに6回の委員会を開催しました。全18名の委員にアンケート調査を2回実施し、定数削減の是非を検討しましたが、意見が拮抗しました。そのため最終的に委員長を除く17名による採決を行った結果、現状維持が9人、定数削減が8人となり、現状維持とすることが決定しました。

【議員定数の現状維持について】

議員名	吉田 守	大野 秋人	末次 勝	増田 紀之	徳川 博人	副島 英樹	平山 文也	服巻 玉美	中野 均	野口 英樹	野副 芳昭	白石 昌利	原口 ひさよ	田原 和幸	木原 憲治	永沼 彰	福田 清道	佐藤 知美
	維持	削減	削減	削減	削減	維持		維持	維持	維持	削減	維持	維持	削減	削減	削減	維持	維持

※平山文也 議員は、委員長のため採決に加わっていません。

【委員会での意見】 ※紙面の都合により、一部抜粋しております。

- ・市民の多様な意見を反映するためには、定数削減すべきではない。
- ・定数の議論は、改選の1年前には結論を出すべきであり、今回は減らすべきではない。
- ・人口減少や財政需要を考慮し、定数を減らすべきである。
- ・区長会の要望は民意であり、削減すべきである。
- ・定数の議論をするルール作りが必要である。 等



採決の状況（現状維持に賛成の議員の起立）

議会の動き（令和7年7月～9月）

7月4日	議会広報編集特別委員会
7日～8日	産業建設常任委員会行政視察研修（大分県、熊本県）
14日	議会広報編集特別委員会
15日～16日	議会広報編集特別委員会行政視察研修（福岡県・大分県）
22日～23日	文教厚生常任委員会行政視察研修（大分県）
24日	令和7年度佐賀県市議会議長会議員研修会（多久市）
25日	議会広報編集特別委員会
29日	令和7年度防衛省全国情報施設協議会総会（東京都） 令和7年度知事・市町議会議長懇話会（佐賀市）
30日	議会広報編集特別委員会
31日	議会改革検討特別委員会 産業建設常任委員会
8月4日～6日	佐賀県市議会議長議長視察研修（岐阜県・石川県）
6日	宮城県名取市より行政視察
7日	産業建設常任委員会
20日	文教厚生常任委員会
21日	総務常任委員会 産業建設常任委員会
22日	産業建設常任委員会
25日～26日	議会運営委員会行政視察研修（長崎県）
27日	議会運営委員会 産業建設常任委員会
8月29日～9月30日	令和7年8月第3回神崎市議会定例会
29日	全員協議会 議会改革検討特別委員会
3日	議会広報編集特別委員会
9日	議会改革検討特別委員会第2分科会
10日	令和7年度予算特別委員会
11日	文教厚生常任委員会 産業建設常任委員会
12日	総務常任委員会
16日	議会改革検討特別委員会 議会運営委員会
17日	議会改革検討特別委員会第2分科会
18日～24日	令和7年度決算特別委員会
26日	議会運営委員会
30日	全員協議会

編集後記

今年も残すところ、師走のみとなりいかがお過ごしでしょうか。

記録づくめの夏、今年の国内最高気温は41.8度と経験したことのない気温で、梅雨明けも例年になく早く、真夏日・猛暑日・酷暑日と暑さをあらわす呼び方も、大きく変化した年だったと思います。

日本は四季ごとの「食」「まつり」等多くの文化があり、今後気象が大きく変わるようになれば、今までの文化が大きく変わる可能性があります。ですが、地域文化を大切にしていきたいと思っています。

（記 徳川 博人）

議会広報編集特別委員会

委員長	佐藤 知美	委員	副島 英樹
副委員長	末次 勝	委員	徳川 博人
委員	田原 和幸	委員	大野 秋人

神崎市議会だより73号の記事で、一部誤りがございました。

（15ページ本文10段目）（誤）53人→（正）35人
お詫びして、訂正いたします。